

平成 23 年度活動方針と計画

□ GSC ネットワークの活動方針

GSC ネットワークは、平成 23 年度から（社）新化学技術推進協会（JACI）の中で活動します。JACI では、GSC を中核に据え、長期的展望を持って継続的かつ一貫性のある活動を行うことを掲げており、GSC ネットワークは JACI の企画運営会議、戦略委員会、フロンティア連携委員会と連携し、具体的活動の組織基盤の強化を図り、GSC の普及・啓発を推進します。

□ GSC ネットワークの平成 23 年度の活動計画

1. JACI の企画運営会議、戦略委員会、フロンティア連携委員会と連携して GSC の普及・推進を図る方針と活動計画を立案し、実行します。
2. GSC ネットワークを拡大するため、会員の増強に努めると共に、国内外の GSC 関係者との連携を進めます。
3. GSC シンポジウムの開催：第 11 回 GSC シンポジウムを平成 23 年 6 月 2、3 日に開催します。その後の GSC シンポジウムについては、JACI で企画される行事との連携を踏まえて、JACI の関係者と共同で検討します。
4. 表彰：第 11 回 GSC 賞を運営します。この募集・選考・発表のスケジュールは、シンポジウムなどの開催時期を踏まえて決定します。また、より一層の応募増大を目指して広報活動に取り組みます。さらに、将来の産業界や社会の発展に期待される GSC 分野の独創的な研究成果に対して、GSC 奨励賞を新設します。
5. 教育・啓発：学会における GSC 活動を推進するため、高分子討論会、化学工学会、日本化学会春季年会において、GSC 冠セッションを関係する学会と共同で開催します。また、日本化学会の「化学と教育」誌への GSC 特集の連載を継続し、GSC 教育の支援強化を図ります。
6. 情報発信：ニュースレターの企画、ホームページ、メールマガジンを効果的に活用し、GSC ネットワーク活動の更なる周知・拡大を図ります。
7. 国際連携：第 5 回 GSC 国際会議（平成 23 年 6 月、米国）、第 3 回 GSC アジアオセアニア会議（平成 23 年 12 月、オーストラリア）の開催に積極的に協力し、グローバルネットワークの維持・強化を図ります。その一環として、両学会に対し、優秀な学生の派遣を支援する GSC Student Travel Grant Award を運営します。
8. 組織運営：これまでの任意団体としての活動から JACI の中での活動に移行することに伴い、規程、細則などを整備し、JACI の中で円滑に活動を推進します。

以上